

# 病棟での業務拡充 急ピッチで推進

病院薬剤師が病棟に上がって、チーム医療の一員として役割を発揮する機会が増えている。2012年の診療報酬改定で病棟薬剤業務実施加算が新設され、1日のうち多くの時間を病棟に常駐し、様々な業務を実施すること

が経済的に評価された。病院薬剤師は以前から病棟での業務を手がけてきたが、同加算の新設を追い風に、病棟での業務拡充を急ピッチで進めている。

## 病院薬剤師編 報酬改定追い風に

かつては病院薬剤師といえば、地下1階の薬剤部にこもって入院・外来患者の調剤業務に明け暮れる姿が日常的だったが、それはもはや過去の話になりつつある。1990年代に本格化した医薬分業の進展に伴って、外来患者の調剤は院外の薬局が担当するようになった。薬剤管理指導料という診療報酬の後押しもあって、浮いた薬剤師のマンパワーを病棟などの業務に費やせる環境が整った。

当初は、ベッドサイドでの服薬指導が中心だったものの、病棟に出て業務を行う機会が増加。次第に、各病棟のチーム医療の一員として活躍する薬剤師が増えていった。こうした業務拡大を背景に、薬剤師の病棟配置を評価する診療報酬として12年に、同加算が新設された。

これは、従来の薬剤管理指導業務と区別するため、投薬前に関わる業務とされている。病棟に配置された専任の

薬剤師が、医療従事者の負担軽減や医療の質や安全性の向上につながる業務を実施することを、診療報酬で評価するものだ。

病棟に常駐して業務を行っている、ある中規模病院の薬剤師は「薬剤師が病棟に常駐することによって、処方前段階で、処方設計や処方提案を行える」と言う。医師からは日常的に、抗菌薬の選択や投与設計、各種症状に適した薬物療法について意見を求められる。持参薬の代替薬、輸液や経腸栄養剤の処方設計を任されることも多いという。

実際に、医師や看護師は薬剤師の病棟業務をどう評価しているのか。昨年11月末に公表された病院勤務医の負担軽減に関する厚生労働省の調査では、効果のあった勤務医の負担軽減策として「薬剤師の病棟配置」を挙げた病院が64.6%と6割を超えていた。また、看護師の負担軽減策としても72.6%の施設が薬剤師の病棟配置が効果的だったと評価していた。

現在、全国の1000施設以上の病院が同加算を算定している。同加算の算定に当たって、薬剤師を増やさないと算定に踏み切らざるを得なかった病院は少なくない。また、薬剤師のマンパワーが十分でないため、同加算を算定できない病院も多い。同加算をどのように薬剤師の人員増に結びつけるのかが、引き続き課題になっている。

# 医療の輪に入れる魅力

## 国立成育医療研究センター 高山寿里さん 薬剤部

国立成育医療研究センター薬剤部の高山寿里さんは、2007年に明治薬科大学を卒業後、病院薬剤師の世界に飛び込んだ。医師、看護師、患者と病棟で会話でき、医療の輪の中に入っている魅力を感じて、この仕事を選んだ高山さん。「子どもと親御さんを救いたい」と3年前に成育医療研究センターに転職してきた。病院薬剤師として7年目を迎えたいまは、多くの子どもたちと向き合う充実した日々を過ごしている。

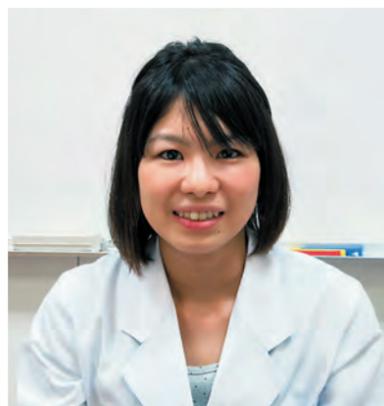
高山さんが大学卒業後、最初に勤務したのは、茨城県の筑波メディカルセンター病院。中規模の総合病院だったため、患者は大人から子どもまで、薬剤部の業務も幅広かった。調剤や抗癌剤の混注、病棟専任と様々な業務を一通り経験する中、当直時に夜間の救急外来窓口で、子どもや妊婦の薬への対

応を数多く経験した。「この分野に薬剤師が必要」と実感した高山さんは、病院薬剤師として働き始めて3年半が経過した時、転職を決断。小児専門病院である成育医療研究センターにやってきた。

現在は、午前中に調剤室、午後は病棟で服薬指導等を行う忙しい毎日だが、薬剤師として患者の子どもたちや親と近い部分で仕事ができることに大きなやりがいを感じている。

ただ、子どもに薬の説明をするのは想像以上に大変なこと。「なかなか吸入指導に行っても、泣いて嫌がってマスクさえ付けてくれず、どうしてもうまくできない子どもがいて、家で寝ている間にお母さんに吸入してもらったことがあった」と苦労したエピソードを語る。

「でも、病棟に行っていると変化が



「子どもたちを救いたい」と前を向く姿は、プロの顔だ。

病院薬剤師の業務については、「どんどん病棟に出て行くことはもちろんだが、医師や看護師と同じことをやっても意味がない。処方設計やバイタルサインを見ろという新しい流れもあるが、配合変化など得意な部分を生かして、本来の薬剤師の仕事忘れてはいけないと感じる」と課題も見つけている。

そんな高山さんは、既に後輩たちの指導的な立場にある。「これから小児薬物療法認定薬剤師の認定を取って、後輩たちに目標としてもらえる薬剤師になりたい」と力強く抱負を語った。

就職を目指す薬学生に対しては、「いろいろ迷っているかもしれないが、どんな進路を選択するにしても、今やっている活動や悩むことは無駄ではないと思います」とアドバイスする。

あり、薬を嫌がった子が飲めたと喜んでくれたり、折り紙やシールなどプレゼントをくれたりするのうれしい」

子どもと妊婦に興味を持ち、成育医療研究センターの門を叩いて3年半。いまは病院薬剤師として、自分の武器を見つけたと感じている。「やっぱり仕事は楽しい」と高山さん。

筑波メディカルセンター病院で子どもや妊婦の対応をしていた当時、自分も不安だったことを思い出す。「もっと子どものことについて、他の病院や薬局の薬剤師が不安に思っていることを情報発信していかなければならな

## 「スペシャリティーファーマ」を目指して。

当社は、日本薬局方が制定された翌年の1888年(明治21年)に、日本薬局方医薬品メーカーとして創業いたしました。以来、堅実営業を旨とし、医薬品の研究・開発・製造・販売を通じて、医療の発展に寄与し、健康と福祉に貢献できるよう努力しております。

### 会社概要

- 創 立 昭和11年11月5日(創業明治21年)
- 資 本 金 2億8500万円
- 事 業 所 本社・今津工場・中央研究所
- 社 員 数 500人
- 事業内容 日本薬局方医薬品その他各種医薬品等の製造販売

### 募集要項

- 募集職種 MR
- 初 任 給 大卒:215,000円  
修士:233,600円
- 賞 与 年1回(7月)
- 休日・休暇 完全週休2日制(土・日・祝)



丸石製薬株式会社

※詳しくはホームページをご覧ください。マルイシホームページ <http://www.maruishi-pharm.co.jp/> お問合せ電話番号:06-6964-3100 人事部 採用担当



実は、今年植えたニンニクを「滋養強壯剤」にしてお届けするまで約三年必要なのです。収穫まで一年、そのあと約二年じっくり熟成しています。コツコツ時間をかけるからこそジワジワ効果のある製品ができる。湧永はそう考えています。

第3類医薬品



第3類医薬品



キョ-レオピン<sup>W</sup>

レオピン<sup>W</sup>ファイブ

● 滋養強壯

● 虚弱体質



湧永製薬株式会社

私たちは、日専同を応援しています。

お取り扱い店のお問合わせは 0120-39-0971

<http://www.wakunaga.co.jp/>